

療育研修会

茨城県 支部

◆テーマ 筋ジストロフィー患者の療養について 講師 小原 克之

神経内科医の小原先生は特に茨城県中央地区の筋ジストロフィー患者に対して
は訪問検診などでも適切なアドバイスを与えているが、今回は特に東日本大震災
で大きな問題となった、呼吸器使用患者に対する病院の対応と、在宅患者家族へ
の緊急時対応の要点についてのお話があった。呼吸管理は命に係わることで、
器具対応や連絡体制、そして日頃の心構えが大事となる。

◆テーマ 筋ジス患者のリハビリについて 講師 石井 正二

筋肉の硬縮が進む中でもリハビリにより、筋力維持への改善効果があることを、
学んだ。無理せずに使える部位の現状維持を図ることは筋ジストロフィー患者に
とって日常の生き甲斐にもつながる重要なことである。
またリハビリの実際についても学んだ。

療育研修会実施状況

茨城支部

参加数 16

テーマ ◆筋ジス患者の療養について
講師 医師 小原 克之

◆筋ジス患者のリハビリについて
理学療法士 石井 正二

実施場所 茨城県総合福祉会館



実施を終えて(感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

- ・ 茨城県内の筋ジストロフィーの患者の多くは県外の専門の国立病院機構で定期的な検査や治療を受けているが、緊急時には特にお世話になっている講師の小原先生には精神的にも助かっている、との言葉が今回も聞かれた。また、3月の東日本大震災の折には長期の停電などがあり、特に人工呼吸器を使用している患者に対する病院の受け入れ体制についても質疑がなされた。
- ・ 筋肉硬縮防止のリハビリの有効性と重要性についても実技も含めて講義を受け、療養生活上の知識を得たこともよかった。
- ・ 研修会終了後に個別の懇談も行ったが、有意義と感じた。

療育研修会実施状況

茨城支部

参加数 16

テーマ ◆筋ジス患者の療養について
講師 医師 小原 克之

◆筋ジス患者のリハビリについて
理学療法士 石井 正二

実施場所 茨城県総合福祉会館



実施を終えて(感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

・講習後の小原先生（写真中央白シャツ）や講師・指導員を囲む話し合いでは参加者からさまざまな意見や意見交換ができてよかったです。

・最近の筋ジストロフィー医療で遺伝子治療が治験中で、現実化のきざしがある情報は患者に希望をもたせることにつながるように感じた。

・リハビリは日常の取り組み姿勢が大事なことを知りました。